

第15節 定時制・通信制教育

ために指導力を高め、改善を充実をはかることを目的とする。

- (3) 主催 福島県教育委員会、福島県高等学校教育研究会定通部会
- (4) 講師 福島県立福島農蚕高等学校長 鈴木 英一
 福島県立岩瀬農業高等学校長 渡辺 春三
 福島県教育庁指導課高等学校係長 藤井 勇
 福島県教育庁指導課産業教育係長 佐久間俊忍
 同 指導主事 斎藤 正夫
 同 指導主事 若杉 栄
 同 指導主事 櫻村 五郎
 同 指導主事 佐竹 俊彦
 同 学務課管理主事 高橋 幸一

(5) 期日および日程

- ① 期日 昭和41年8月30日午後1時～
 〃 8月31日午後3時30分

(1) 定時制・通信制度教育講習会について

昭和41年度第3年目の講習会を県立安積第二高等学校を会場として、約120名の参加者を得て盛大裡に開催することができた。

勤労青少年を対象とした定時制・通信制教育は、その対象者が極めて多様な生活環境にあたり、年令的に差があったり、能力、適性、進路等が多岐にわたるので、学習環境構成のうえに多くの困難点をかかえている。

したがって、この講習会では、上記困難点を共通の理解としては握し、「学習指導の改善」について、中心課題をしばり、学力の向上に迫る為の内容と方法をどうするかについて研究を進めたのである。

(2) 目的 高等学校における定時制、通信制教育を進める

② 日程

	9 00	12 00	13 00	13.30	14 00	15 00	15 30	16.00	17 00
第1日			開講式	講	演	教材映画 研 究	分科会 (講義)		
第2日	分科会 (講義、研究討議)		昼 食	分科会 (研究討議)	全 体 会	閉 講 式			

(6) 内容

- ① 講演 定時制、通信制教育の諸問題について…福島県立岩瀬農業高等学校長 渡辺 春三
- ② 第1分科会 定通教育の諸問題について

- 第2分科会 定通教育の特活学校行事について
- 第3分科会 定通教育の理科教育について
- 第4分科会 定通教育の社会科教育について
- 第5分科会 定通教育の視聴覚教育について

【78頁より続く】

(3) 研究 成果

「工業実習」の内容を精選して、指導計画をつくり、工業実習指導の効率化を図ることとした。

- ① 昨年度の生徒実態調査からみて「工業実習指導計画の問題点を探究し、指導内容が生徒の能力・社会の要請に一部分相応していないことを発見し、これを是正した。
- ② 指導の個別化を図るため、個人ごとの進度表を作成し、

実習→評価のくりかえしを行ない、評価1のものは、もう一度、同じ実習をくりかえすこととした。この結果、実習時間における生徒の学習態度はきわめて積極的で、学習内容の定着もよくなった。

- ③ 個別指導の一方法として、基本的な操作法・データのつくり方などはテープを活用し、能率化を図った。
- 以上のように、綿密な実態調査と、その活用に周到的な配慮を行ない、研究がすすめられた。